

# 同窓会報

発行所  
倉敷市有城787  
住所  
岡山学院大学・  
岡山短期大学同窓会  
TEL086-428-2651  
発行者  
発行日  
平成29年4月27日

## 巻頭言

### 鴨方、倉敷キャンパスの様子

岡山学院大学学長  
岡山短期大学学長  
岡山学院大学・岡山短期大学同窓会名誉会長

原田博史

同窓生の皆様におかれましては益々活躍のこととお喜び申し上げます。

平素は、母校の発展のためにご支援ご協力を賜り誠に有り難く厚くお礼申し上げます。

さて、近年の学園のキャンパスの様子について、同窓生諸氏にご報告させていただきます。

鴨方キャンパスは石垣の間に設けられた石段を踏んで上がった校門を石積みで塞ぎ、新たな校門は車が進入できるように竜王池よりの坂の上り口の方に設けてあります。

校舎は、鉄骨造りの新南館と集団給食実習室の一部を残してその他を取り壊しました。校地・校舎のメンテナンス、樹木の剪定、草刈りなどの管理をしながらしっかりと保存してあります。いずれ期を見て高等教育機関に相応しい事業を展開する地となるでしょう。

1951年の開学当初から女子の高等教育機関として鴨方に開学した本学の学生は、県外からの入学者も多く、故原田林市学長宅を囲む梓寮、久木寮、真弓寮の寮生として徒歩で約7～8分程度の道のりを通学されました。私は小学校3年生終了まで鴨方で過ごしましたので寮生と一緒に家族ぐるみで生活したことをよく覚えております。そしてこの3寮は、1972年から6年間をかけての岡山女子短期大学の倉敷キャンパスへの移転統合にあわせて順次閉鎖取り壊し、今では、真弓寮の跡地が残るばかりとなっております。

本学が開学してからの40有余年は、自宅から通学できない学生は全員が入寮するという制度でありましたので、倉敷キャンパスに移転してからも椿寮1号館・2号館、幸寮、福井寮と学生寮を拡大し、更には18歳人口の急増のため部屋数が不足した際には近隣の個人住宅の方々に学生の生活指導を行っていただけの下宿を代用の学寮としてお願いするなどしてまいり、学生寮は学校運営に大変重要な役割を担ってききましたが、18歳人口の減少に併せて幸寮を取り壊し、福井寮も閉鎖し、2015・2016年度において幸寮・福井寮と順次不動産会社に土地を売却しました。

校舎は、A棟、B棟、C棟、第1学生ホール(体育館一階に学生ホールと学生食堂を設けたので学生ホールと名称変更)、M棟、情報処理教育センター、体育館、図書館とみな変わりありませんが、C棟は毎週水曜日1限目に授業を行っていた「人間形成と実践」の授業が一般教育科目の改編により廃止されたことや入学式や卒業式が体育館で行われるようになったことで1000人規模であった二階の大講義室が空き部屋であったので一階のML教室、図画工作教室、ピアノレッスン室なども含めて2002年に岡山学院大学の栄養学実験実習棟に全面改修しました。その際に一階部分ピアノレッスン室、ML教室や図画工作室は図画工作・器楽レッスン棟を新築し移転しました。

昨年(2017年)の10月31日に、家政科卒業の二人の同窓生の方が、古希を迎えられた記念にと本学を見学に来られました。た



石積みで塞いだ校門から竜王池方向を望む



新たな校門を望む



新南館と集団給食実習室の一部を望む



またま私がM棟事務室にいましたので学内をご案内することができ、その道すがら鴨方の校舎や寮の状況、竜王池、鴨方駅などの様子をお話しすると懐かしがられておられました。そして誠に有り難いことに一緒に撮影した写真を後でお送りくださり、お手紙には、翌日鴨方に足を運ばれ寮生活や和裁、洋裁の大きな荷物を持つての通学の様子なども懐かしんだとのことをお知らせくださいました。誠に嬉しい限りです。同窓生の皆様が本学にお立ち寄りいただき、本学のその時その時の様子をお聞かせいただくことが私の学校経営の励みとなりますので、同窓生の皆さまのご訪問をお待ちいたしております。



現在の竜王池から原田林市学長宅を望む

## 同窓会総会のお知らせ

第63回同窓会総会は、来る平成29年7月23日(日)の午前11時から倉敷国際ホテルに於いて開催されます。今年「9」がつく年の卒業生の方々(準備会)が当番です。お友達お誘いあわせの上、是非ご参加くださいますようお願いいたします。

第63回同窓会総会準備会

## 平成28年度 同窓会役員

敬称略

名誉会長	岡山学院大学学長 岡山短期大学学長		原 田 博 史
会 長	昭 和 4 2 年	保	中 塚 志 津 子
副 会 長	昭 和 4 1 年	保	森 上 敏 子
	昭 和 4 2 年	栄	岡 本 喜 久 子
常務理事	平 成 2 4 年	食	上 野 茜
	平 成 2 4 年	食	塚 本 明 子
理 事	昭 和 5 8 年	幼	平 松 弘 子
	昭 和 5 8 年	幼	船 岳 理 恵
	昭 和 6 2 年	幼	高 岸 益 子
	平 成 7 年	幼	中 務 衣 都 子
	平 成 1 4 年	食	秋 田 文 恵
	平 成 1 8 年	食	山 口 泰 明
監 事	昭 和 4 4 年	食	井 頭 久 子
	昭 和 5 2 年	幼	西 早 苗
	平 成 1 5 年	幼	木 村 太 郎

## 本部便り

### 平成28年度 第1回理事会(平成28年5月21日)

- 平成27年度事業報告並びに収支決算報告が行われた。
- 平成27年度収支決算について「適正な処理がなされていた」と監査報告があった。
- 平成28年度事業計画及び予算について事務局より案が出され、協議の上決定された。
- 平成27年度同窓会栄養士の会計報告がなされた。

### 平成28年度 第2回理事会(平成28年6月27日)

- 第62回同窓会総会・懇親会の役割が協議決定した。
- 総会次第及び総会の準備を行った。

### 平成28年度 第3回理事会(平成28年12月14日)

- 第62回同窓会総会・懇親会の報告及び決算について報告があり、その後次回に向けての反省が行われた。
- 第63回同窓会総会・懇親会の開催場所及び日程に

ついて協議され、平成29年7月23日(日)に倉敷国際ホテルにて開催することが決定した。

- ホームカミングデー(大学主催)が平成28年10月22日(土)に行われ、同窓会も平成23年から25年3月卒の同窓会員に案内状の発送協力をしたと報告があった。
- 平成28年9月4日に行われた、関西支部の第5回関西同窓会(4年に1回)について報告があった。

### 平成28年度 臨時理事会(平成29年2月25日)

- 同窓会会計について報告があり、その後次年度に向けての反省が行われた。
- 平成29年2月18日(土)に行われた同窓会栄養士のアンケート結果について報告があった。
- 役員退任について報告があり、新役員が協議決定した。

## 第62回同窓会総会記録

平成28年7月3日(日)11時、原田博史学長をはじめ、他10名の先生方のご出席をいただき、倉敷国際ホテル(桜花の間)において、総会が開催された。

### 【第62回 同窓会総会】

- 開 会 司会：平松弘子理事
- 会 長 挨拶 中塚志津子同窓会長
- 名誉会長挨拶 原田博史学長
- 来賓紹介 平松弘子理事より来賓紹介
- 来賓挨拶 久保豊子先生
- 物故者追悼(黙祷)
- 役員紹介 役員自己紹介
- 議長選出 西坂尚子氏(平成28年食)
- 議 事

(1)平成27年度事業報告並びに決算報告

上野茜常務理事、塚本明子常務理事

- ・理事会…年3回(平成27年5月、7月、12月)の開催
- ・準備会…平成27年6月、平成28年2月開催
- ・第61回同窓会総会・懇親会の開催(平成27年7月12日(日) 倉敷国際ホテル桜花の間)
- ・同窓会報第38号発刊(平成28年3月)
- ・ITリテラシー教育のための拠金(継続)
- ・ホームカミングデー(大学主催)に協力
- ・第2回同窓会栄養士の開催(平成28年2月6日(土) 研究大会：本学D302 懇親会：第一学生ホール)



(2)監査報告 木村太郎監事  
「厳正なる監査を行ったところ適正なる処理ができていた」と報告された。

(3)平成28年度事業計画案並びに予算案  
上野茜常務理事、塚本明子常務理事  
・理事会…年3回(平成28年5月、6月開催、12月開催予定)

・準備会…平成28年6月開催(第62回同窓会総会第2回準備会)

平成29年2月開催予定(第63回同窓会総会第1回準備会)

・第62回同窓会総会・懇親会の開催  
(平成28年7月3日(日))

・第5回関西同窓会の開催  
(平成28年9月4日(日))

・同窓会報第39号発刊(平成29年3月)

・ITリテラシー教育のための拠金(継続)

・ホームカミングデー(大学主催)に協力

・第3回同窓会栄養士会の開催(平成29年2月18日  
日本学情報教育センター D302室)

・平成28年度の予算案について、全員異議なく了承された。

#### 10. 同窓会栄養士会会計報告

岡本喜久子副会長(同窓会栄養士会会長)、川上麻耶運営委員

・平成27年度会計報告がなされた。

#### 11. ホームカミングデーのご案内 近藤彩香企画担当

#### 12. 閉 会 森上敏子副会長

#### 【同窓会懇親会】

平成28年度同窓会総会及び懇親会は卒業年に「8」がつく年の同窓会総会準備会の運営で開催されました。12名の先生方と51名の卒業生が一同に集い、平成28年3月に岡山短期大学幼児教育学科を卒業した奥山美咲季さん、同年岡山学院大学食物栄養学科を卒業した難波俊恵さんの司会進行で懇親会は始まりました。

西坂尚子(H28.3・食)さんの開会挨拶後、来賓の畑田弘美先生に河原真理先生の伴奏で歌を披露していただきました。3曲披露して下さった後に、全員で〈浜辺の歌〉

を合唱しました。圧巻の歌声と演奏に参加者全員が酔いしれました。その後、宮崎正博先生に乾杯をしていただき、皆様にぎやかに食事が始まりました。懐かしい同級生や来賓の先生方としばらく会話を楽しみました。余興は原田博史学長先生のカラオケ〈テイクミーホームカントリーロード〉から始まりました。続いて久保豊子先生のカラオケで〈島根恋旅〉が歌われました。続いて西島恵子さん(S48.3・幼)から貴重なお話をお聞かせいただいたのち、手遊びを披露して下さいました。その後、少しの歓談をした後2部の余興がスタートしました。昭和58年幼児教育学科卒業の皆さんから近況報告と妖怪体操を披露していただき、お面とポンポンを持って元気に踊って下さった姿に会場は大いに盛り上がりました。次に、高岸益子(S62.3・幼)さんより、平成28年9月4日にホテルグランヴィア大阪で行われる第5回関西同窓会についての案内をしていただきました。浦上博文先生には、キャンディーズの〈年下の男の子〉を熱唱していただき、皆さん振付付きで一緒に歌っていただきました。

最後に卒業年に「8」がつく当年度の参加者全員と畑田先生が舞台上上がり、河原先生の伴奏で毎年恒例になっている〈旧校歌〉〈旧学生歌〉〈大学校歌〉〈短大学歌〉を大合唱しました。そして西島恵子(S48.3・幼)さんの閉会挨拶により、第62回同窓会総会及び懇親会は無事終了いたしました。

第62回同窓会総会及び懇親会も倉敷国際ホテル桜花の間にてバイキング形式の自由席で開催いたしました。おいしい料理を囲み、同級生や、恩師の先生方と自由に懐かしい思い出話に花をさかせられていました。今回初めて参加したという同窓生の方もいらっしゃいましたがとても楽しんでいらっしゃいました。まだ同窓会総会・懇親会に参加されたことがない皆様、久しく参加されていない皆様、毎回楽しく会を開いておりますのでぜひ参加してください。お待ちしております。

ご出席いただきました先生方は、原田博史学長、久保豊子先生、宮崎正博教授、竹原良記教授、浦上博文教授、尾崎聡教授、狩山玲子准教授、楠本恭之准教授、河原真理講師、畑田弘美講師、原田俊孝総務課長でした。ご参加ありがとうございます。次回もまたご参加いただき、同窓生と楽しい一時を過ごしていただければと思います。



第62回懇親会オープニング



第62回懇親会会席



第62回懇親会余興

## 昭和58年幼児教育学科卒 同期会

広島より10名、県内7名の同期会開催となりました。卒業アルバムを持ち込んだこともあり、20才の頃とは随分変わった？変わってない？とお互いのクラスや名前を確認しながら再会を喜びあいました。

同期会は一時間程の短い時間ではありましたが、美味しいケーキを頂きながら、それぞれの今の仕事の事、家の事など、ひとりずつ自己紹介して尽きることもない話を楽しみました。

卒業して23年も経ったのに会えばあっという間に学生時代に戻り、「会えて良かった。」「当番年ではなくても是非また同窓会に来ようね。」と、交流を喜び合えた会となりました。

同期会前の同窓会総会の懇親会では、お面を作ったり、ポンポンを用意したり、先生役を引き受けてくれたメンバーに助けられ、ぶっつけ本番の中、当時の皆に戻り妖怪体操を披露しましたが、いざとなるとすぐひとつになれるこの学年の素晴らしさに改めて感動しました。

懇親会后、学長先生より、「僕が大学に職員で帰って来る前の年の卒業生じゃったんじゃなあ。」と、感心したように言って下さった事がとても嬉しく感じ、みんなをととても自慢に思いました。

保育現場や子どもに携わることの多い仕事に就いてい

る私達ですが、2年間という短い勉学の間に必要な基本となるものはしっかりと身に付けさせていただき、貴重な学生時代を岡山女子短期大学で過ごせた事を改めて有り難く、素晴らしい友を作ることでできた時代であったことを、随分と時が経って実感した一日となりました。今回来れなかった卒業生、同窓生の皆さん、または非集まりましょう。

昭和58年 幼児教育学科卒 平松弘子(旧姓：三浦)



## 第5回関西同窓会記録

平成28年9月4日(日)午後12時、原田博史学長、原田俊孝総務課長にご出席をいただき、ホテルグランヴィア大阪において関西支部の関西同窓会が開催された。

【第5回 関西同窓会】 司会：高岸益子(S62幼)

1. 開会の言葉 角田操(S42栄)
2. 同窓会名誉会長挨拶 原田博史学長
3. 来賓挨拶 原田俊孝総務課長
4. 原田学園 学園歌・岡山女子短期大学学生歌 合唱
5. 同窓会員近況報告
6. 閉会の言葉 高岸益子

4年に1回開催される関西支部の関西同窓会は今回で5回目を迎えました。前回と同様に多くの方に参加していただき、懐かしい学生時代の思い出や、近況など楽しく語り合われました。次回は平成32(2020)年開催の予定です。皆様のご参加をお待ちしております。



## 第5回関西同窓会・懇親会を終えて

第5回岡山学院大学・岡山短期大学関西同窓会が平成28年9月4日にホテルグランヴィア大阪で開催されました。関西同窓会はオリンピックと同じ年で4年毎に開催されています。

乾杯の挨拶は、昭和29年家政科をご卒業された大先輩の金井氏！「大学で学んだ事を基礎に、現在まで活動して来たことは、大学での学びがあったからだ大変感謝しています。こうして同窓会の皆さまと交流出来る事

を嬉しく思います。」とお話しいただき、学長先生からは、現在の大学の様子や参加された多くの方が通っていた大学跡地の現在の様子などお伝えいただきました。その瞬間、誰もが学生時代にタイムスリップしそれぞれの青春時代に暫く戻る事ができ、会場全体がほっこりムードになりました。会の半ばで、総務課長の原田俊孝先生が用意して下さった伴奏に合わせ、♪原田学園学園歌♪と♪岡山女子短期大学学生歌♪を熱唱！その後、ご参加頂いた皆様からは近況報告をして頂きました。

社会人としてのあり方、今までの経験談など貴重なお話を伺う事ができ、関西同窓会で出来た新たな繋がりを大切に、仕事や自分のキャリアに繋げていければと思います。また自分が身につけた知識、経験などを先輩方と同じように自分も後輩たちに伝えていければと思います。関西同窓会を通し、改めて同じ精神（教育三綱領）で学んできた同窓生の絆を強く感じ心温まる時を過ごす事が出来ました。

次は東京オリンピックの年に開催！皆さんとお会いする事が心より待ち遠しい会となりました。

昭和62年 幼児教育学科卒 高岸益子(旧姓：野瀬田)

## 岡山学院大学・岡山短期大学同窓会栄養士会

平成29年2月18日13時「本学を卒業した管理栄養士・栄養士そして食物栄養学科の在学生及び教員をまじえ栄養に関する科学と技術の情報を共有し、さらには卒業生、在学生、教員の親睦を図るとともに、母校の発展に寄与する」ことを目的として設立した岡山学院大学・岡山短期大学同窓会栄養士会の第3回同窓会栄養士会研究大会及び懇親会が開催された。原田博史学長先生、森上敏子同窓会副会長の2名のご来臨を賜り、岡山学院大学人間生活学部食物栄養学科の教職員10名、同窓生18名、学生35名の計63名が参加した。

### 【研究大会】

#### 〔発表題目および発表者〕

##### ○「学校・保育」、「大学院」関連

1. 栄養教諭採用試験合格に向けて私が取り組んだこと  
三木杏里(平成26年3月食物栄養学科卒業)
2. 大学院での活動について  
緒方 蓮(平成28年3月食物栄養学科卒業)
3. 大学院に進学するという選択  
伊藤友里恵(平成27年3月食物栄養学科卒業)
4. 夢を追いかけて～H18年に卒業してからの10年の軌跡～  
山口博幸(平成18年3月食物栄養学科卒業)

##### ○「医療・福祉」、「企業」関連

1. 多職種と連携して利用者の自立支援を目指す  
～ケアマネとして多職種と連携し協働していくことの重要性を考える～  
平岩知鶴(平成8年3月食物栄養学科卒業)
2. 淀川食品株式会社における委託栄養士の業務について  
～業務の流れとコスト管理～  
栗山久留美(平成27年3月食物栄養学科卒業)
3. 私の健康管理センターでの役割  
土居純子(昭和47年3月食物栄養学科卒業)
4. 整形外科病院における患者様の栄養管理  
～寺岡整形外科病院での栄養士の仕事～

5. 慢性期病院での管理栄養士の仕事について～難治性下痢症状に対しペクチン含有濃厚流動食を使用した介入の報告～  
平野 聡(平成20年3月食物栄養学科卒業)

### 【同窓会栄養士会懇親会】

第3回同窓会栄養士会懇親会は研究大会の終了後、16時30分から本学学生食堂にて開催されました。原田博史学長先生から開会の挨拶をいただいた後、宮崎正博学科長ご発声の乾杯で懇親会は始まりました。歓談中は管理栄養士として活躍されている先輩方と直接お話ができる機会に学生、教職員ともに質問をさせていただくことが出来ました。歓談の後、同窓生の自己紹介が行われました。少しの歓談を挟み、3年生有志によるクイズが行われ、岡山学院大学にまつわる問題が出題されとても盛り上がりしました。その後、各学年代表者1年生山崎萌さん、3年生伊東亨歩さん、4年生仲前友未花さんが先輩方に感謝の気持ちを述べました。参加者全員で岡山学院大学校歌を斉唱した後、森上敏子同窓会副会長の閉会の挨拶により、第3回同窓会栄養士会懇親会は無事終了致しました。

研究大会で発表して下さいました同窓生の皆様ありがとうございました。これから本会は継続して研究大会を開催してまいりますので、管理栄養士、栄養士として、また研究の道へ進まれご活躍の同窓生皆様の発表、ご参加をお待ちしております。



## 人間生活学部 食物栄養学科 卒業研究発表会

平成28年8月3日(水)、食物栄養学科「卒業研究Ⅰ」の発表会が行われた。内容は以下の通りである。

### 〔発表題目および発表者〕

「食品衛生分野における手指衛生の重要性と実践に関する研究」  
秋山菜美、上野瑞季、岡本琢己、鹿子ゆりか、川崎瑠美、末吉孝也、樋上由香理  
(研究指導：狩山玲子准教授)

「前立腺癌の悪性度に関する1塩基多型(SNP)の解析」 田中 潤  
「潜在(ラテント)前立腺癌の発症に関する1塩基多型(SNP)の解析」 田邊真子  
(研究指導:清水憲二教授)

「プロポリスと花粉症」 板野彩香  
「ケトン体と中鎖脂肪酸について」 小野恵里奈  
「大豆イソフラボンについて」 倉橋花奈  
「L-92乳酸菌について」 竹本汐里  
「糖質制限について」 多田理紗子  
「EPA、DHAのアトピー性皮膚炎に対する効果」 戸谷将聖

「オリーブオイルと記憶力について」 藤井慶純  
「時計栄養学での食べ方ー体内時計を動かすにはー」 御前英里  
(研究指導:竹原良記教授)

「親子料理教室の実施・運営についての検証ー食物アレルギーに対応した献立作成についてー」 佐野 杏  
「親子料理教室の実施・運営についての検証ー食物アレルギーに対応した献立作成についてー」 小野翔悟  
「親子料理教室の実施・運営についての検証ー3大食物アレルギーに対応した献立研究についてー」 山下由吏伽  
「親子料理教室の実施・運営についての検証ー食物アレルギー代替食品についてー」 岡田祐子  
「親子料理教室の実施・運営についての検証ー食物アレルギー表示に関係する食品添加物についてー」 小山 慶  
「親子料理教室の実施・運営についての検証ー食物アレルギーに良い食品・悪い食品についてー」 仲前友未花  
「親子料理教室の実施・運営についての検証ー食物アレルギーに対する免疫力を高める食材についてー」 北山愛理  
(研究指導:中原真由美講師)

「減量の実施によるBMIの変化と気持ちの変化の関係」 大西美由紀  
「体脂肪率減少を目的とした食生活改善達成のための問題点の検討」 吉田 楓  
「食事改善と運動による基礎代謝の向上を目的とした栄養教育法の検討」 入沢ゆい乃  
「小学生を対象とした栄養教育成果の検討」 佐藤慎也  
(研究指導:藤澤克彦講師)

「EPAの効果ー脂質低下作用による動脈硬化抑制についてー」 青山友香  
「ラクトフェリンの内臓脂肪減少効果について」 大池加捺

「体内における亜鉛の働き」 片山博嗣  
「ミドリムシの成分パラミロンについて」 北村彩華  
「BCAAと運動について」 白石佳菜絵  
「ウコンに含まれるクルクミンの効果について」 徳重絵梨花  
「キトサンの効果ー胆汁酸の再吸収抑制についてー」 安井七緒美  
(研究指導:宮崎正博教授)

### 幼児教育学科 子どもといっしょに発表会

平成28年12月2日(金)、本学体育館において「子どもといっしょに発表会」が開催された。倉敷市内の幼稚園、保育所、施設などから多数の子どもたちを招き、賑やかな会となった。プログラムは次の通りである。

### 〔プログラム〕

#### ○発表

#### 《吹奏楽演奏》

研究指導:平松泰一講師

1. トトロより「さんぽ」
2. いつもなんどでも
3. はなはさく
4. いぬのおまわりさん
5. さざえさん
6. おしょうがつ

#### 《合唱》

研究指導:畑田弘美講師

1. 365日の紙飛行機
2. やさしさに包まれたなら
3. おどるポンポコリン

#### 《オペレッタ》

研究指導:藤井真理教授

桃太郎

#### 《バトントワリング》

#### 《オペレッタ》

研究指導:藤井真理教授

やさいのおしゃべり

#### 《幼児ダンス》

研究指導:藤井真理教授

#### 《オペレッタ》

研究指導:藤井真理教授

ブレーメンの音楽隊

#### ○遊びの広場

#### 《手作り遊具コーナー》

研究指導:福井晴子教授

お菓子の家(ダンボールハウス)、バルーン電話(風船電話)、お弁当屋さん、ニモ&ドリー(金魚すくい)、トントン相撲、お土産制作

#### 《読み聞かせコーナー》

研究指導:浦上とし子講師

エプロンシアター「ねずみのよめいり」「おおきなかぶ」「3びきのこぶた」「ジャックと豆の木」「ともだちほしいなおおかみくん」「3ひきのやぎのガラガラドン」、絵本「へんしんトンネル」「きつねとぶどう」「さつまのおいも」「ピピピなくのはさるだっけ?」「コックモーモー!」「ゆうたはともだち」「とんとんとん」紙芝居「なにがつけれるかな」「だるまさんがころんだ」「どっちだ?」

#### 《遊びコーナー 四季を感じて遊ぼう!》

研究指導:鈴木久子講師

春:桜の花びらを遠くへ! 夏:潜って夏の魚を!  
秋:野菜スタンプで! 冬:ヒーローめがけて!



### 幼児教育学科 卒業研究発表会

平成29年1月13日(金)、本学情報処理教育センターのD302教室において卒業研究発表会が行われた。内容は

以下の通りである。

〔発表題目および発表者〕

卒業研究「図画工作」（研究指導：福井晴子教授）

「子どもといっしょに発表会を通しての学び2017」  
植松恭子 佐々木茅乃 竹田椎菜 津田朋美 中塚優美  
野田恭子 東山瀬奈 保杉真穂 本田大和 森谷稚絵

卒業研究「教育学」（研究指導：楠本恭之准教授）

「子どもの発達過程と歌や踊りの関係に関する研究」  
喜多村朱夏 伴藤郁花

卒業研究「環境」（研究指導：鈴木久子講師）

「幼児を対象とした保育内容（環境）に関する試み ～  
「四季を感じて遊ぼう」の実践報告～」  
川上真穂 喜多村莉江 甚田晴香 坪山佑美  
藤原愛悠美 松本愛恵

卒業研究「社会」（研究指導：尾崎聡教授）

「みんなのエプロンシアター ～童話を児童文化財にする～」  
大西遥香 黒崎まどか 樋口柚葉 三上 香 三宅梨紗

卒業研究「英語コミュニケーション」

（研究指導：濱田佐保子教授）

「保育現場における英語活動 ～食べ物と動物を題材にして～」  
江木仁美 青海友佳 児玉梨瑛 藤原 優 山手愛里

卒業研究「吹奏楽」（研究指導：平松泰一講師）

「生きた器楽演奏を体感し、幼児の感性や表現力を養う研究」  
岡部有香 半田千晶 逸見香織 山本麻友

卒業研究「声楽」（研究指導：畑田弘美講師）

「1年生と2年生が協調して取り組んだ発表会当日ま  
での実践過程を検証する」  
天野愛美 石井理永 小田裕稀 木村 雛 佐藤来美  
門田真輝

卒業研究「表現」（研究指導：藤井真理教授）

「卒業研究『表現』から得られた学習成果 ～PDCA  
サイクルに基づいて～」  
井上紗希 内田成美 栗田真奈美 佐藤麗偉 福島美波

卒業研究「情報機器の操作」（研究指導：張秉煥准教授）

「保育サービスの情報化支援政策とサービス事例」  
岩城佑里乃 植田夢菜 古川瑞希 三村有紀

卒業研究「言葉」（研究指導：浦上博文教授）

「幼児の言葉を育てる保育者を目指して」  
黒田柚花 河野みなみ 仲西華穂 中村茜乃 西村 萌  
野田彩奈 花村優衣 藤田有優伽 古川果歩 毎田萌夏

『同窓会 50年の歩み』 記念誌のご案内

なつかしい学生時代の様子や校舎の写真が詰まった同窓  
会50周年記念誌（平成15年10月発行）はいかがですか？

- 販売期間：在庫の限り
- 価 格：800円（記念誌¥500 + 送料¥300）
- 申込方法：郵便振替（郵便局にてお振込みください。）

口座番号：01220 - 5 - 4076  
加入者名：岡山学院大学岡山短期  
大学同窓会

通 信 欄：「『同窓会50年の歩み』  
希望、ご住所、お名前、  
電話番号」をご記入く  
ださい。（領収書は太  
切に保管ください。）



【お問い合わせ先】

岡山学院大学岡山短期大学同窓会事務局

〒710-8511 岡山県倉敷市有城787

(Tel : (086) 428-2651)

岡山学院大学・岡山短期大学 後援会事業報告

1. 組織概要

- ・岡山学院大学岡山短期大学後援会  
平成27年度理事  
（岡山学院大学 13名 岡山短期大学 12名）
- ・設置する学校・学部・学科  
岡山学院大学 人間生活学部 食物栄養学科  
岡山短期大学 幼児教育学科
- ・当該学校・学部・学科の入学定員、学生数の状況  
（平成27年5月1日現在）

学校名	学部・学科等名	開設年度	入学定員	収容定員	現員	備考
岡山学院大学	人間生活学部 食物栄養学科	年度H14	人 40	人 160	人 136	H22定員変更 100→40
	計		40	160	136	
岡山短期大学	幼児教育学科	年度S33	人 100	人 200	人 171	H22定員変更 150→100
	計		100	200	171	

教職員数

	法人	岡山学院大学	岡山短期大学	合計
専任教員	0	16	13	29
専任事務職員	2	7	9	18

兼任及び非常教員数

	岡山学院大学	岡山短期大学
兼任教員	9	4
非常勤教員	10	15

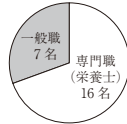
2. 事業の概要

- ・校舎内清掃代の助成  
各棟清掃代金の助成 3,090,029円
- ・無料通学バス運行費用の助成  
倉敷駅前（7番乗場）～本学A棟前間の無料直行バス運行（登校時2便・下校時3便）  
平成27年度 運行日数 191日、延べ32,510人乗車  
無料通学バス運行費用の助成 9,282,600円
- ・課外活動に対する助成
  - 第5回地域訪問栄養長寿教室  
（平成27年7月18日（土））  
学生移動用貸切バス代助成 32,400円  
栄養診断測定機器運搬用レンタカー代助成 13,716円  
同上レンタカーガソリン代 289円
  - 第6回地域訪問栄養長寿教室  
（平成27年10月17日（土））  
学生移動用貸切バス代助成 16,200円  
栄養診断測定機器運搬用レンタカー代助成 11,448円  
同上レンタカーガソリン代 270円
  - 平成27年度 食育栄養まつり参加  
学生移動用貸切バス代助成 41,000円

## 平成28年3月卒業生就職先等状況

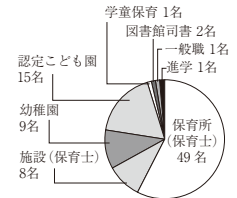
### 岡山学院大学 人間生活学部 食物栄養学科

卒業生数	30名
就職希望者数	23名
専門職(栄養士)	16名
一般職	7名
進学	1名



### 岡山短期大学 幼児教育学科

卒業生数	89名	認定こども園	15名
就職希望者数	85名	学童保育(保育士)	1名
保育所(保育士)	49名	図書館司書	2名
施設(保育士)	8名	一般職	1名
幼稚園	9名	進学	1名



## 岡山学院大学・岡山短期大学 ITリテラシー教育のための拠金者一覧

(平成28年1月～12月の拠金者)

卒業年・学科	氏名	(旧姓)
S32	岡田 登代子	(景山)
S36	則武 一女	(岸野)
S36	一坪 光恵	
S37	渡邊 佳子	(山田)
S39	岩田 典子	(藤井)
S40	佐藤 光江	(小畑)
S40	小林 慶子	(渡辺)
S40	弓場 則子	(岡野)
S41	森藤 静穂	
S41	森上 敏子	(岡野)
S42	保田 悦子	(橋爪)
S44	信籐 直美	(林原)
S46	小田 加代子	(桑田)
S47	勝村 幸子	(中島)
S48	西島 恵子	(江本)
S52	山本 浩子	(乾)
S52	西 早苗	(井上)
S58	才野 貴恵	
S58	平松 弘子	(三浦)
S61	砂田 八重	
S62	高岸 益子	(野瀬田)
H23	川井 智絵	
H25	深澤 愛美	(三宅)
H27	田邊 拓麻	
H28	遠藤 和音	

拠金内訳	
20,000円×1名	20,000円
10,000円×4名	40,000円
5,000円×18名	90,000円
3,000円×2名	6,000円
合計	156,000円

## 岡山学院大学・岡山短期大学 ITリテラシー教育のための拠金の御礼 および拠金継続について

母校のITリテラシー教育の益々の発展を支援するため、一千万円を目標に拠金を継続してまいりました。次表の通り、多数の方々のご協力を得ましたこと、発起人一同心より御礼申し上げます。

しかし、次表のように未だ目標額には遠くおよびませぬ。拠金は、継続して積み立てることになっておりますので、今後も皆様の温かいご支援をいただき目標額を達成するべく、拠金の受付をいたしますので、何とぞご協力をよろしくお願い申し上げます。

なお、平成19年度に、第1回目の贈呈(図書館ノートPC12台<300万円>)を行っています。

### 拠金総額

年度	拠金額	振込手数料	累計
平成14・15年度	1,927,624円	16,220円	1,911,404円
平成16年度	590,000円	4,420円	2,496,984円
平成17年度	363,000円	4,430円	2,855,554円
平成18年度	280,000円	3,930円	3,131,624円
平成19年度	335,000円	4,920円	3,461,704円
平成20年度	287,000円	5,360円	3,743,344円
平成21年度	202,000円	0円	3,945,344円
平成22年度	215,000円	0円	4,160,344円
平成23年度	210,000円	0円	4,370,344円
平成24年度	1,190,000円	0円	5,560,344円
平成25年度	133,000円	0円	5,693,344円
平成26年度	138,000円	0円	5,831,344円
平成27年度	113,000円	0円	5,944,344円
平成28年12月末現在	156,000円	0円	6,100,344円
合計			6,100,344円

※平成21年度より拠金にかかる振込手数料は、決算書の支出科目に手数料支出を設けそちらで管理することとなりました。

拠金発起人一同

## 平成27年度 収支決算書

(平成27年4月1日～平成28年3月31日)

収入の部		支出の部	
科目	金額(円)	科目	金額(円)
繰越金	13,631,065	会議費	363,661
新入会員会費	1,845,000	交通費	150,000
総会費	252,000	印刷費	855,094
50年の歩み冊子収入	2,500	通信費	1,006,329
拠金収入	113,000	慶弔費	0
雑収入	5,046	消耗品費	29,489
合計	15,848,611	手数料支出	4,574
		同窓会栄養士会助成費	200,000
		予備費	0
		次年度繰越金	13,239,464
同窓会館準備費	10,000,000	合計	15,848,611